



安達町は、「ほんとうの空のある智恵子のふるさと」をキャッチフレーズにまちづくりを進めており、高村光太郎の妻智恵子の生家、記念館の整備が行われている。「智恵子の杜公園」は、移設した生家や記念館一带を取り囲む公園として整備したもので、町の文化ゾーンとして高村智恵子を後世に伝えるときにも、自然とのふれあい、憩いの場として地域の人々や訪れる智恵子ファンに親しまれている。

園内には、光太郎と智恵子とともに歩いたと思われるあたりに愛の小径と名づけられた散策路が整備され、みはらしの広場に設けられた展望台や詩碑のある広場、彫刻広場などを結んでいる。また、遊具施設を備えたふれあいの広場や、生家の隣接に地域の特産品などを販売する物産館なども設けられている。

DATA・BOARD 32

- ① 福島県安達郡安達町油井字漆原町36
- ② 面積：32,286㎡
- ③ 記念館、展望台、広場、散策路、駐車場、遊具、トイレほか
- ④ 生家：ラスモルタル漆喰塗り、記念館：鉄筋コンクリート磁器質タイル張り

